

志摩圏域二級水系流域治水プロジェクト【位置図】

(案)

資料1

～ 風光明媚な観光地を守る外水・内水対策が一体となった流域治水の推進～

志摩圏域では、昭和34年の伊勢湾台風や、昭和57年、昭和63年をはじめ、近年では平成27年の集中豪雨等により、外水および内水の氾濫による浸水被害が発生している。また全国的に激甚な水害が頻発している状況や、今後見込まれる気候変動による降雨量の増大等を踏まえ、当圏域において事前防災対策を進める必要がある。当圏域は、伊勢志摩国立公園に指定されており、またリアス式海岸や入り江の多い地形を形成し風光明媚な景勝地が多く、G7伊勢志摩サミットが開催されるなど全国的に知名度が高い圏域である。出水時には、多くの住民や観光客に影響を及ぼすものとなるが、その被害の要因は外水だけでなく、内水による被害も多いものとなっている。当圏域における二級水系流域治水プロジェクトでは、鳥羽河内ダム等の整備や河川改修等による外水の氾濫対策と鳥羽市内の下水道整備や志摩市内の農村地域防災減災施設（排水機場）等による内水の氾濫対策が一体となったハード対策を中心に行うとともに、圏域全体において、土地の利用や住まいの方の工夫などの事前防災を進めるため、ハザードマップの作成や防災訓練による被害軽減対策等を実施することで、浸水被害の低減を図る。

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

広域に行う対策

- ・ 治山ダムの整備
- ・ 森林整備、保全

- ・ 立地適正化計画作成検討
- ・ 都市マスタープランの策定
- ・ 土砂災害特別警戒区域外への住宅移転支援

- ・ 水害リスク情報の空白域の解消
(洪水ハザードマップなどの策定・周知)
- ・ 土砂災害警戒区域等の指定・発表
- ・ 持続的な水災害教育の実施と伝承
(水災害を想定した防災訓練の実施)
- ・ 広報誌等を活用した継続的な情報発信
- ・ 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性の確保
- ・ 防災訓練の実施(図上訓練、避難訓練)
- ・ 流域の水災害の早期把握に資する防災情報の提供
(AI災害情報マッピングシステム、危機管理型水位計・河川監視カメラの設置、防災気象情報の改善)

鳥羽河内ダム完成イメージ図 (三重県)



排水機場整備 (三重県)



神路ダム事前放流 (志摩市)



位置図



- 凡例
- 流域界
 - 浸水想定区域(想定最大規模)
 - 県管理区間
 - 県管理区間の対策
 - 市町管理区間の対策



志摩圏域二級水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

(案)

～ 風光明媚な観光地を守る外水・内水対策が一体となった流域治水の推進～

志摩圏域における二級水系全体を俯瞰し、県、市、あらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

- 【短期】志摩圏域内の市街地等での重大災害の発生を未然に防ぐため、護岸整備や河道掘削、排水機場整備等を主に実施。被害軽減のため、防災情報の提供や水防災教育、水害リスク情報の空白地解消等を実施。
- 【中期】志摩圏域内の市街地等での重大災害の発生を未然に防ぐため、ダム建設や河川改修事業、下水道施設整備を主に実施。被害軽減のため、防災マップの作成や周知、要配慮者利用施設の避難体制強化等を継続的に実施。
- 【中長期】志摩圏域全体の浸水被害を防ぐため、河道掘削等を実施し、圏域全体の安全度向上を図る。被害軽減の取り組みをあらゆる関係者と一体となって継続的に実施。

【事業費】

河川対策
 全体事業費 約132億円
 対策内容 ダム整備、河道掘削、河道拡幅、護岸整備、堤防整備、橋梁改築 等

圏域内で策定済みの河川整備計画の残事業を記載

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	・鳥羽河内ダムの整備、河道拡幅、護岸整備、河道掘削、堤防整備、橋梁改築、施設の延命化 等	三重県、鳥羽市、志摩市	南浜地区海岸護岸整備完了	鳥羽河内ダム整備完了	
	流水の雨水貯留機能の拡大	・神路ダムにおける事前放流の実施 等	志摩市		事前放流	
	内水氾濫対策	・下水道(雨水排水)施設の整備、排水機場の整備 等	三重県、鳥羽市	農村地域防災対策事業完了	下水道整備完了	
	土砂災害対策	・砂防堆積土砂撤去 等	三重県			
	流域の雨水貯留機能の向上	・治山ダムの整備、森林整備 等	三重県		森林整備・保全	
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	・安全なまちづくりに向けた取組を検討	鳥羽市、志摩市		立地適正化を考慮した都市マスタープランの策定	
		・土砂災害特別警戒区域外への住宅移転支援	三重県、志摩市			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	・水害リスク情報の空白地の解消(洪水ハザードマップなどの策定・周知)	気象庁、三重県、鳥羽市、志摩市、他あらゆる関係者		ハザードマップの作成・更新	
		・土砂災害警戒区域等の指定・発表 ・持続的な水災害教育の実施と伝承(水災害を想定した防災訓練の実施) ・広報誌等を活用した継続的な情報発信 等 ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性の確保 ・防災訓練の実施(図上訓練、避難訓練) ・流域の水災害の早期把握に資する防災情報の提供(AI災害情報マッピングシステム、危機管理型水位計・河川監視カメラの設置、防災気象情報の改善) 等			全ての二級河川における洪水浸水想定区域図の作成完了	

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

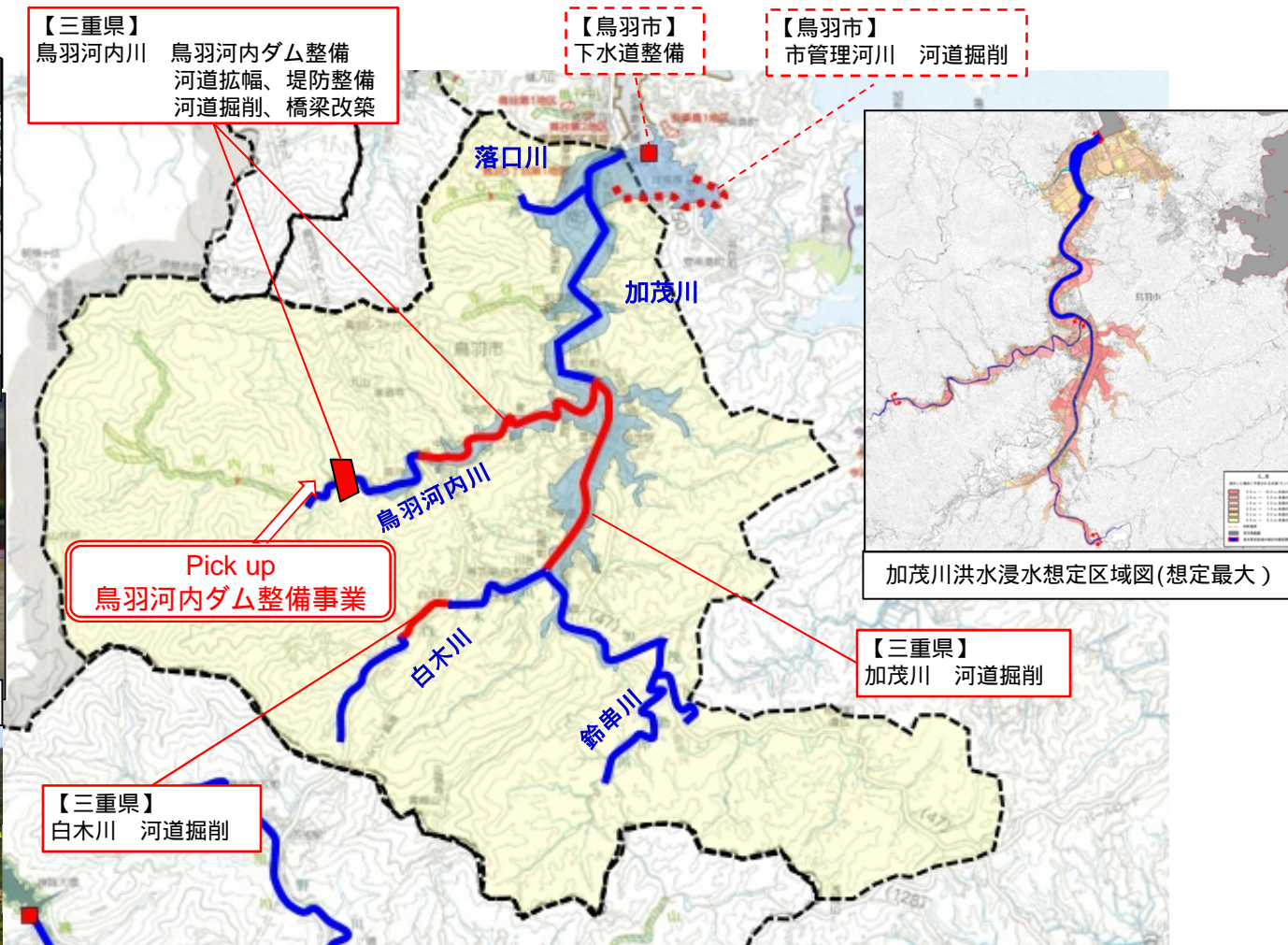
具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。各事業者の計画が見直された場合には、反映します。新たな関係者にも広く参加を呼び掛けることから、新たな関係者の計画も反映します。

志摩圏域二級水系流域治水プロジェクト【加茂川水系】

(案)

～ 風光明媚な観光地を守る外水・内水対策が一体となった流域治水の推進～

【位置図】



【ロードマップ】

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防く・減らすための対策	洪水氾濫対策	・鳥羽河内ダムの整備、河道拡幅、河道掘削、堤防整備、橋梁改築 等	三重県、鳥羽市		鳥羽河内ダム整備完了	
	内水氾濫対策	・下水道(雨水排水)施設の整備 等	鳥羽市		下水道整備完了	